



# かながわの交通

2011  
3


今年の交通安全年間スローガン(内閣総理大臣賞、最優秀作) —こども部門—

## 星キラリ 自転車ピカリ 帰り道



神奈川はまっ子隊の活動(神奈川交通安全協会)

**ハンドルキーパー運動推進中!**



**飲酒運転根絶!!**

今日のハンドルキーパーさんは?

◎県内の交通事故発生概況(2月末)

年別	区分	発生件数	死者数	傷者数
平成23年		6,082	21	7,179
平成22年		6,357	35	7,555
増減数		-257	-15	-376
増減率		-4.3	-41.7	-5.0

◎県人口・運転免許人口

	総数	男	女
県人口	9,029,996	4,543,159	4,486,837
免許人口	5,495,589	3,215,865	2,279,724
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	2.0人に1人

(県人口は平成22年9月1日、免許人口は1月末)



## 新入学児童・園児を 交通事故から守る運動

県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて、新入学児童・園児を交通事故から守り、交通ルールとマナーの基本を身につけさせ

ることで、交通事故防止の徹底を図る。

### 1 実施期間

4月5日(火)から4月11日(月)までの7日間

### 2 スローガン

新入学児童・園児を交

通事故から守ろう

### 3 運動の重点

・新入学児童・園児の交通事故防止

・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

### 4 交通安全協会の運動の進め方

・各種会議、行事を通じて、

本運動の趣旨を積極的に周知するとともに、広報紙等を発行するときは、交通ルールの遵守とマナーの向上を呼びかける記事等の掲載に努める。  
・キャンペーンやイベントなどの開催により、運動への参加・協力を呼びかけるほか、地域や職場等での自主的

な活動や交通安全講習会への積極的な参加を働きかける。  
・交通指導員等による街角での新入学児童・園児の交通誘導とアドバイスを積極的に実施し、「交通安全ひとこえ運動」を推進する。

## 安全委員会 企画委員会 の開催



安全委員会

安全委員会が2月17日(木)、企画委員会が2月25日(金)にそれぞれ県協会会館で開催されました。会議には各委員会の委員長をはじめ、各委員の出席を得て、23年度「神奈川県交通安全協会事業計画」、23年度「新入学児童・園児を交通事故から守る運動」の

取組み、「ハンドルキーパー運動かながわ」今後の取組み等、23年度の県協会の事業の取組み等について審議が行われ、全ての案件が了承されました。

## 交通指導員連絡部 代表者会議の開催

3月4日(金)、県協会会館で平成23年交通指導員連絡部代表者会議が開催されました。会議には54地区の交通指導員の代表者が出席する中で、県警交通安全教育隊、神奈川県エアロビック連盟、横浜、川崎市交通安全協会からもご臨席をいただき、県警交通総務課担当官から「最近の交通情勢」の説明を受けた後、「平成23年度神奈川県交通安全



指導する交通安全教育隊員

県民運動事業計画」「平成23年度神奈川県交通安全協会事業計画」「ハンドルキーパー運動」今後の取組み等、平成23年度の交通安全協会が推進する課題について熱心に討議しました。

その後、多発する高齢者の交通死亡事故防止策の一つとして、県警察と県エアロビック連盟が共同考案した「Let'sトラビック」の導入の経緯等の講義に続き、県

## 各地区地域交通安全 活動推進委員の委嘱式



田浦地区の委嘱式の模様

エアロビックインストラクターや県警交通安全教育隊の担当者から「トラビック」の指導を受けました。  
出席者からは、「今後の高齢者交通安全教育のメニューに加えたい。」などの声が聞かれ、今後の高齢者交通事故防止対策の広がり期待されます。

地域の交通安全活動のリーダーとなる地域交通安全活動推進委員の委嘱換えに伴い、県下54警察署管内の推進委員1,152人が委嘱され、神奈川県公安委員会からそれぞれの警察署長を通じて委嘱状が伝達されました。

委嘱状況は、新任者が184人、再任者968人。男女別では、男性975人、女性177人、所属団体別では、交通安全協会932人、安全運転管理者会104人、交通安全母の会62人。平成3年の本制度発足以来活動している方は85人です。委嘱を受けた方々は、今後2年間それぞれの地域で、交通安全の街頭活動や教育、交通相談等の活動を行います。



**第42回交通安全子ども自転車神奈川県大会  
及び第6回交通安全3世代ふれあい自転車  
神奈川県大会出場チーム募集**



昨年の大会の様

横浜文化体育館(横浜市中区不老町2-7)  
〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-15

TEL:045-478-10166  
FAX:045-475-15524

TEL:045-478-10166  
FAX:045-475-15524

TEL:045-478-10166  
FAX:045-475-15524

6月3日(金)

**出場資格等**

チーム編成、その他詳細については、県交通安全協会へお問い合わせください。

**第42回二輪車安全  
運転神奈川県大会  
出場選手募集**

(財)神奈川県交通安全協会及び神奈川県警察では、こどもの自転車の安全な乗り方の向上と交通事故防止を目的とした子ども自転車神奈川県大会を次のとおり開催します。大会では、成績優秀な選手及びチームを表彰するとともに、優勝したチームは8月3日(水)に東京で開催される第46回子供自転車全国大会に出場します。

**開催日時**

7月2日(土)午前9時  
30分から(予定)

**場所**

30分から(予定)  
**場所**  
県運転免許試験場(横浜市旭区中尾2-13-1)

**出場資格**

神奈川県に居住または勤務先のある方で、大会に出場する二輪車の運転免許を取得していること。



昨年の大会の様

**競技クラス**

・女性クラス(50cc未満のバイク)  
・Aクラス(50cc以上400cc未満のバイク)  
・Bクラス(400cc以上のバイク)  
・Cクラス(50cc未満のバイク)  
※但し、Cクラスについては平成23年8月7日現在20歳未満の方

**出場者申し込み方法等**

**申し込み方法**

警察、交通安全協会、二

輪車販売店においてある「申込書」またはメールによる。

**申し込み先**

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-15  
(財)神奈川県交通安全協会  
TEL:045-478-10166  
FAX:045-475-15524  
メールアドレス  
nketsuke@k-manner.or.jp

**平成23年度二輪車安全  
運転講習会のお知らせ**

神奈川県警察本部と神奈川県二輪車安全普及協会では、二輪車の交通事故を防止するため若者から中高年の全ての二輪ライダーを対象に安全運転講習会を開催しています。白バイ隊員や二輪車安全運転推進委員会特別指導員が実技を指導します。

**二輪車安全運転講習会**

主催: 県警察本部  
協力: 県交通安全協会、県二輪車安全普及協会  
開催場所: 県自動車運転免許試験場  
開催予定日: 4月30日、5月28日、6月18日、10月29日、11月19日(いずれも土曜日)の5回  
申し込み等詳細は、

**締め切り**

5月10日(火)

**全国大会への出場**

本大会上位入賞者の中から全国大会(8月6日「土」、8月7日「日」、三重県鈴鹿サーキット)への出場を選手考します。

http://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesfoo12.htm

**グッドライダーミーティング**

主催: 県二輪車安全普及協会  
協力: 県警察本部、県交通安全協会  
開催場所: 県自動車運転免許試験場及び厚木中央自動車学校  
開催予定日: 4月23日(土)、※5月3日(祝)、5月14日(土)、10月8日(土)、※11月13日(日)の5回  
※印は、厚木中央自動車学校で開催  
申し込み、お問い合わせは  
TEL:03-1690218  
200(二輪車安全普及協会)へ



タイムマシーンをあげたい ⑨

警察官から見た交通死亡事故の回顧録

握りしめた百円硬貨

「ダンプと歩行者の人身交通事故。至急、現場に向かえ」と、神奈川県本部から緊迫した指令が入った。重大事故と思われたので、私は、緊急で現場に向かった。

事故現場に到着すると、交差点近くに駐車している大きなダンプと、その右側の中央線付近に仰向けに横臥している小さな男の子を認めた。その傍らに、ダンプの運転手は、呆然と立っていた。

男の子を見ると、頭部に打突痕と裂傷、両目は閉じられ、口は半開き、かすかな吐息は感じたが、右耳から出血していた。

ふと見ると、左手はだらりと垂れていたが、右手は何かを握りしめているかのよう閉じていた。ゆっくりと開いてみると、百円硬貨が一つ、しっかりと握られていた。手を離すと、男の子の手はゆっくりと、そして弱々しく百円硬貨を再び握りしめた。

私は、どこにそんな力が残っているのかと驚くと同時に、

「生きたい」という男の子の意志を感じ、思わず、「神様、この子の命を奪わないでくれ」と念じ、腕の中の小さな身体を包み込んだ。

けたたましい救急車のサイレンが聞こえたが、到着までの時間がえらく長く感じられた。

男の子は、その日の午後に息を引き取った。

霊安室で横たわった男の子はまるで寝ているような、声を掛けるとすぐに起きてきそうな穏やかな顔をしていたが、右手に握りしめていた百円硬貨は、もう、なくなっていた。

男の子は、あのお金で何を買いたかったのだろうか。今はもう、男の子の両手は開いたまま、一度と握り返すことはない。「僕、教わったとおり横断歩道を渡ったんだよ。どうして僕は死んじゃったの」と、純粹に問いかける男の子の声が聞こえてくるかのようだった。

私は、硬貨を握り返した男の子の手の感触を胸に、今日も交差点に立っている。

運転免許Q&A

**Q1** 運転免許証の色って何ですか。また、どんな色の免許証があるんですか？

**A** 免許証の有効期間の部分(帯)に色がついており、それには「金色」「青色」「緑色」の3色があります。

「金色」の免許証については、一般的に「ゴールド免許証」と言われており、優良運転者に交付されます。

「青色」の免許証については、「ゴールド免許証」以外の更新者に交付されます。

「緑色」の免許証については、初めて免許証を取得した人に交付されます。次の更新からは「青色」の免許証になります。

**Q2** 初めて運転免許証を取得した場合は、どんな色の免許証になりますか？

**A** 前記**Q1**の**A**にもありますように、「緑色」の免許証です。運転免許を取得してから3年間は、免許証の有効期

間部分が「緑色」になっていますが、免許証の最初の更新(初回更新)時に「青色」の免許証に変わります。

「緑色」の免許証であっても、更新期限までに上位の免許を取得した場合は、3年経過しなくても「青色」の免許証が交付されます。

**Q3** ゴールド免許証はどうすれば取れるのですか？

**A** ゴールド免許証は、継続して免許を受けている期間が5年以上で、その間、無事故・無違反の人に交付されます。初めて免許を取った人やうっかり失効した人には交付されません。

無事故・無違反かどうかについては、免許更新時の誕生日から40日前の日以前の5年間が対象となります。

「金色」の免許証であっても、事故、違反等を起こせば、次回更新時に「青色」の免許証に変わります。



# 平成22年交通安全ファミリー作文コンクール入選作品の紹介

●優秀作 内閣府特命担当大臣賞



神奈川県厚木市立  
三田小学校四年(当時)  
みづもり ふみか  
三森 風美歌

## 合かくへの道

「わたしも、自転車に乗って友達と遊びに行きたいな。」友だちと遠くに遊びに行くときいつも思っていました。なぜかという、わたしだけ自転車で遊びに行くことをきん止されて、走っていたからです。

三年生のときの冬、そのとき五年生だった姉が、母に、「自転車で、遊びに行くのをオケケーして。ちゃんと気をつけて乗るから。」と、たのんでいたのわたしも一しよにたのんでみました。そして母は、しばらく考えて、「ママの自転車のテストに合かくしたら、いいよ。」と、いつてくれました。

それからの毎週土日、母と姉とわたしで、家の近くのお店や公園へ、自転車に乗って行く練習をしました。わたしと姉はもちろん、ヘルメットをかぶって行きました。

内閣府では、毎年、国民一人ひとりの交通安全意識の高揚を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を目的として、各家庭等で交通安全について話し合う「交通安全家族会議」を提唱し、その普及を図り、その実践例を募るため、関係団体と共催し、関係省庁等の協力を得て、「我が家の交通安全」をテーマに作文コンクールを実施しています。本誌では、平成22年に行われたコンクールで入選された作品のうち神奈川県在住者の作品3編を連載でご紹介します。

自転車で走りながら、先頭をいく母が、ときどき止まっては、「ここはあぶないから、かならず止まって左右を見てね。」とか、

「左がわ通行を守ってね。」とか、いろいろ教えてくれました。

それで、何回かやって自分たちが先頭で走れるようになりました。

いよいよテストの日になりました。

母から、「十点まん点で合かくね。まがりかどで左右を見たらプラス一点。見なかったらマイナス一点だからね。」と言われてからテストはスタートしました。

でも、なかなか十点にはおいつきませんでした。たぶん、十点になったとき、いきおいのつて、左右を見なかったり、まがりかどで止まらなかったからだと思います。

家に着いて、点数を数えるとき、七点で、ふ合かくだと思いましたが、母が、「ちゃんと約束守るんだつたら乗ってもいいよ。二つの約束守ってね。一つ目は、ヘルメットをかならずかぶること。二つ目は、今日注意したことをよく思いだして、気をつけて乗るんだよ。風美は、かり合かくなんだからちゃんと約束守ってね。」と言われて、びつくりしました。それで、かり合かくでちゃんと安全に自転車に乗れるのかな?と思いました。

その後、自転車に乗るときは、母にいわれたことを思いだして気をつけて乗っています。今度母と姉と、テストするときは、かり合かくではなく、本当の合かくにしたいです。

トピック



ママと事故情報配信及びTAPP事業

横浜市泉区

## 泉交通安全協会のメール配信と重ねて安心! マップ事業

### 泉区ココ事故情報配信中!

身近で起きている交通事故。どんな場所?どんな事故?毎週メールでお届けします



このQRコードが空メールを送って登録してください。  
または [kokojiko.ankyo-pta@ktaiwork.ji](mailto:kokojiko.ankyo-pta@ktaiwork.ji) と入力してください。  
パソコンメールでもOKです。登録は無料

◇マークは横断歩道がその先にある事を知らせています。スピードを緩めて歩行者がいる場合には歩行者に道を譲りましょう。一時停止の標識は自分が見るための標識ではありません。交差する道路を通行する歩行者や自転車に自分の存在を知らせるための停止線です。いつも自分以外の相手の事を考え行動することにより事故は減っていきます。事故情報と共に気づいてほしい事をお知らせしています。

～ICT地図システムと紙地図による「重ねて安心!マップ」普及促進事業展開しています～

泉区から生れた、「重ねて安心!マップ」  
泉交通安全協会が蓄積している交通事故情報を活用地域のヒヤリハットマップを作成し、危ないと思っている場所と事故があった場所を重ねるシステムです。これにより新たな気づきが生まれ、人の意識が変わる事により事故を減らしていく事業です。地域の情報をデジタルマップに登録していき地域活性化にもつながります。



総務省 絆プロジェクト採択

道は人と人が行き会う場所  
思いやる気持ちを持つことが  
大切ですね。やさしい気持ち  
でいられるよう自分ができる  
事を考えてみませんか?

お問い合わせ: 泉交通安全協会

横浜市泉区和泉町5867-26  
TEL 045-801-3700

泉交通安全協会





# ハンドルキーパー運動の紹介

## その168 大和綾瀬交通安全協会から

大和綾瀬交通安全協会(古郡保正会長)と警察署等が「ハンドルキーパー運動推進の店」として委嘱しているイオンモール大和店では、同店ホームページに「ハンドルキーパーサービス」の概要を掲載してハンドルキーパー運動の推進を呼びかけています。



## その167 伊勢佐木交通安全協会から

伊勢佐木交通安全協会(小島弘之会長)では、横浜野毛地区センター会議室で伊勢佐木警察署長出席の下、野毛飲食業協同組合加盟店15店舗の代表者に「飲酒運転根絶店」の委嘱状とともにハンドルキーパーミニのぼり旗等の啓発物品を交付しながら、ハンドルキーパー運動を軸とした飲酒運転根絶を呼びかけました。



## その170 座間市交通安全協会から

座間市交通安全協会(山口欣司会長)では、キャンペーン、イベント用「マスク」を1,500枚作製しましたが、このマスクのビニール製包装紙に「ハンドルキーパー」ロゴマーク等を印刷して、運動の推進を呼びかけました。



## その169 伊勢原交通安全協会から

伊勢原交通安全協会(上林三千丈会長)では、「ハンドルキーパー」と「飲酒運転根絶」の「ツイン型ミニのぼり旗」を100個作製し、小田急伊勢原駅前の飲食店に寄贈してハンドルキーパー運動の推進を呼びかけました。



## その172 相模原北大沢地区交通安全母の会から

大沢地区交通安全母の会(池田由紀子会長)では、ハンドルキーパーロゴマーク入り「エコバッグ」を100個作製し、キャンペーン、イベント等で啓発物品を入れ配布し、ハンドルキーパー運動の推進を呼びかけました。



## その171 相模原南交通安全協会から

相模原南交通安全協会(関根三夫会長)では、小田急線相模大野駅周辺の飲食店を訪問して、「ハンドルキーパー啓発用ポスター」などを配布しながら、店長さん達にハンドルキーパー運動の実践を呼びかけました。







藤沢北交通安全協会  
会長 富田 衛さん

とみた まもる  
富田 衛さん

藤沢北交通安全協会は、昭和59年4月1日、藤沢警察署が2分割され、その北部を管轄する藤沢北警察署が発足すると同時に設立されました。

藤沢市北部は、どちらかというと田園地帯と言うイメージをお持ちの方が多々ありますが、平成11年に小田急江ノ島線湘南台駅へ横浜市営地下鉄、相鉄いずみ野線が接続されたことに伴い、湘南台駅周辺は、今や大規模店舗・マンション等のほか、大学、高校などの文教施設もあり、商業、住居、文教地域を形成し、更なる躍進を続けています。また、基幹道路である国道467号や主要県道が縦横に走り、物流等の大動脈として自動車交通量も増加の一途を辿っています。

今回は、こうした活気の溢れる街「藤沢北」で昨年5月から会長として活躍中の富田衛さんを紹介いたします。富田さんは、生まれも育ちも藤沢市遠藤、代々の旧家で農業を営んでいます。昭和51年に交通安全協会遠藤支部代議員（当時は評議員）に就任され、その後、交通指導員、遠藤支部長、協会理事、常任理事、副会長などを歴任され、昨年5月から第4代会長として腕をふるっており、無趣味が趣味と、交通ボランティア活動に打ち込んでいる会長です。平成18年には長年の交通安全功労が認められ、「交通栄誉章緑十字銀章」を受章されているほか、消防分団長、小学校PTA会長、自治会長、少年補導員などを歴任された功労で数々の賞を受賞されています。また、地域で長らく途絶えていた「遠藤谷（やと）太鼓」保存会を復活し、現在は、小学生から高校生までの50人ほどの子ども達に太鼓を教

えるなど、地域の伝統を守る“伝道師”としても活躍中です。

藤沢北交通安全協会では、役員、交通指導員などを率いる140名のニューリーダーとして、各季の交通安全運動等における街頭指導、広報・啓発活動等で強力なリーダーシップを発揮されており、特に関心されるのが、携帯電話使用中の交通事故等、自転車利用者のマナーの低下による自転車事故の多発に心を痛めており、「こうした基本的なマナーアップを図ることが私ども交通ボランティアにかせられた使命」と捉え、警察や関係機関・団体と連携を強化していきたいとお話しておられます。今後とも、健康に留意され、藤沢北エリアの交通安全に邁進していただきたいと願っております。（取材提供：藤沢北交通安全協会）

インフォメーション

- 第一回評議員会  
4月4日(月)  
県協会会館
- 第一回理事会  
4月4日(月)  
県協会会館
- 公益財団法人発足式  
4月4日(月)  
新横浜国際ホテル

こんにちは  
保土ヶ谷交通安全協会です

保土ヶ谷は、江戸時代に徳川家康が定めた宿制により、日本橋から8番目の一里塚として置かれた「保土ヶ谷宿」として有名ですが、以後270年余にわたり宿場町として栄え、幕末の横浜開港とともに文明開化の先駆けとしての役割を担ってきました。馬車、籠、旅人などが行き交い、賑わったであろう東海道宿場町、こうした「歴史ある街」保土ヶ谷で、私ども保土ヶ谷交通安全協会は事務長と女子パート職員3名が、板橋会長以下、交通ボランティア活動の拠点事務局として日々の活動を推進しています。ご案内のとおり保土ヶ谷の地は、山坂が多く道路が狭隘という地域性

より、高齢者や二輪車事故が多発し、特に昨年の二輪車事故は、全体の約4割を占めるなど、今後の事故抑止の重点課題の一つとなっています。当協会の交通安全活動は、年間運動として行われる各季の交通安全運動のほか、地域で行われる区民祭り、宿場祭り、桜まつりなどに積極的に参加して、交通安全の広報・啓発活動を展開しています。

当協会の自慢の一つに、警察署玄関の提灯の飾り付けがあります。各季の運動が始まると、正面玄関左右に「交通安全」と記した大きな提灯を掲げ、その両側には小さな提灯を50個ずつ並び、夜間にはライトアップして、道行く人達に交通安全を啓蒙しており、今ではこの行事も保土ヶ谷の風物詩となっています。「交通



事故防止に秘策、特効薬はない。」との板橋会長の言葉どおり、私どもは、日常の地道な活動の積み重ねを最も大切にしていますが、今後とも、警察や関係機関・団体の皆様と手を携えながら地域の交通安全リーダーとしての役割を果たしていきたいと考えています。（北川 記）





地区交通安全協会の活動紹介

～交通街頭活動・安全教育～



**高 津**  
青灯パトロール車に、「ハンドルキーパー運動推進中」のマグネットシートを貼付して飲酒運転根絶の巡回広報を実施しました。



**浦 賀**  
JR久里浜駅前で、多発している二輪車事故を防止するため、通行中のライダーに啓発物を配布し、二輪車事故防止を呼びかけました。



**鎌 倉**  
JR鎌倉駅前で、乗降客にチラシ、啓発物などを配布しながら、交通事故防止を呼びかけました。



**海 老 名**  
相鉄海老名駅ピナウオーク自由通路で、啓発物を配布しながらハンドルキーパー運動の推進を呼びかけました。

**金 沢**  
京急金沢文庫駅周辺で、乗降客にチラシ、啓発物などを配布しながら「飲酒運転根絶」を呼びかけました。



**南**  
南吉田小学校で、児童を対象とした交通安全教室を開催し、正しい道路横断の方法などの指導を通じて交通事故を呼びかけました。



**戸 塚**  
JR戸塚駅周辺で、乗降客にチラシ、啓発物などを配布しながら、高齢者、自転車事故の防止を呼びかけました。



**中 原**  
中原区役所前交差点で、夜間の交通事故を誘発する無灯火の自転車利用者に、ライトの点灯を呼びかけました。



あなたの会費が交通安全活動に役立っています

編集後記

早いもので年が改まって、二月も終わりに三月に入りました。

例年、正月明けに運転免許試験場に集中する免許更新者のため、いきなり全力投球の「仕事始め」となりますが、今年も、講師の全体運用や免許課との連携を密にした対策により、トラブルもなく上々のスタートを切る事ができました。昨年にくらべ若干来場者の数は減ったものの、七時半の開門を待たため、正面前に並んだ更新者を見ると、はたしてこれをうまくさばくことができるのかと、不安な気持ちになりました。しかし、事前に担当講師が頭をひねり、鉄道ダイヤよろしく、「各講習室」に「講習講師」を最大限に効率よく配置するなどの措置を講じた結果、混雑もななくスムーズに乗り切ることが出来たように思います。何事を成すにも事前準備が大切であると感じた次第ですが、長蛇の列にも文句もなく黙って列に加わってくれた本人の優れた属性にも助けられた気がします。質の高い各種講習により、運転者の資質の向上を図り、交通事故の減少を目指して頑張りたいと思います。(K・K記)